

入札結果

平成 22 年 6 月 21 日 / 現在 (単位: 円)

工事(業務)等の名称 (実施箇所)	契約価格 (税込み)	契約業者	完成予定
平成 22 年度乗用芝刈り機 (草野字大師堂地内)	912,450	(株)マックスサービスそうま	平成 22 年 6 月末
平成 22 年度林道あいの沢線 U 字溝改修工事 (深谷字市沢地内)	2,152,500	(有)福相建設	平成 22 年 8 月末
平成 22 年度福島県ふるさと雇用再生特別基金 事業民有林森林資源調査事業委託業務	2,047,500	飯舘村森林組合	平成 23 年 3 月末
平成 22 年度飯舘村情報通信基盤 2 芯整備事業 (飯舘地区) 工事 (飯舘地区)	417,900,000	東日本電信電話(株)福島支店	平成 23 年 2 月上旬
平成 22 年度福島県ふるさと雇用再生特別基金 事業有害鳥獣対策事業委託業務	12,075,000	飯舘村森林組合	平成 23 年 1 月末
平成 22 年度子育て支援センター改修工事に伴 う設計業務	2,730,000	松本建築設計事務所	平成 22 年 8 月末
平成 22 年度飯舘村情報通信基盤 2 芯整備事業 (飯舘地区) 工事監理業務委託 (飯舘地区)	4,987,500	(財)ふくしま市町村 建設支援機構	平成 23 年 2 月上旬



▲村営住宅「ヴィラいたみざわ」

犯罪や非行を防止し、 立ち直りを支える地域のチカラ

6/9 飯舘村保護司会が来庁

「社会を明るくする運動」の P R のため、飯舘村保護司会が役場を訪れました。

「社会を明るくする運動」は、「すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人や非行のある少年の更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会を築こう」とする全国的な運動です。この運動は今年で 60 年の節目を迎えます。

訪れた保護司会は、「地域の方々も積極的に運動に参加してほしい」という法務大臣のメッセージを村長に手渡しました。

伊丹沢地区に新しい村営住宅「ヴィラいたみざわ」が完成しました。「ヴィラいたみざわ」は 2 L K 5 戸のオール電化住宅で、村営住宅で初めてペレットストーブが各戸に設置されています。住宅は 7 月 1 日から共用が開始されています。



▲村営住宅初の「ペレットストーブ」



▲メッセージを渡す保護司会 (左から石井せんさん、菅野初雄さん、長正増夫さん、多田宏さん)

エコハウス IN 飯舘村

「までいな家」通信

◆◆◆エコのあれこれ◆◆◆

エコ住宅の新築 or エコリフォームでポイントが発行されます

ポイントの発行対象

1. エコ住宅の新築

平成21年12月8日～平成22年12月31日に建築着工したもの
(平成22年1月28日以降に工事が完了したものに限り)
※建築着手とは、根切り工事又は基礎杭打ち工事の着手をいいます。

<工事内容>

次の①又は②に該当する新築住宅
①省エネ法のトップランナー基準 (住宅事業建築主の判断の基準) 担当の住宅
②省エネ基準 (平成11年基準) を満たす木造住宅
※ポイント申請には、基準を満たすことを証明するための登録住宅性能評価機関等の第三者評価が必要です。

2. エコリフォーム

平成22年1月1日～12月31日に工事着手したもの
(平成22年1月28日以降に工事が完了したものに限り)
※工事着手とは、ポイント対象工事を含むリフォーム工事全体の着手をいいます。

<工事内容>

次の①又は②の改修工事
①窓の断熱改修
②外壁、屋根・天井又は床の断熱改修

※これらに併せて、バリアフリー改修 (手すりの設置、段差解消、廊下幅等の拡張) を行う場合は、その分のポイントが加算されます。

※エコ住宅の新築とエコリフォームでは、対象となる期間が異なりますので、ご注意ください。

発行されるポイント数

※詳しくはホームページをご覧ください。

- 1 エコ住宅の新築: 1戸あたり 300,000 ポイント
- 2 エコリフォーム (1戸あたり 300,000 ポイントを限度とします)

窓の断熱改修	内窓設置 外窓交換 ガラス交換	大 (2.8 m ² 以上)	中 (1.6 m ² 以上 2.8 m ² 未満)	小 (0.2 m ² 以上 1.6 m ² 未満)
		18,000 ポイント	12,000 ポイント	7,000 ポイント
外壁、屋根・天井、床の断熱改修	外壁	大 (1.4 m ² 以上)	中 (0.8 m ² 以上 1.4 m ² 未満)	小 (0.1 m ² 以上 0.8 m ² 未満)
		7,000 ポイント	4,000 ポイント	2,000 ポイント
バリアフリー改修 (50,000 ポイントを限度とします)	外壁	外壁	屋根・天井	床
		100,000 ポイント	30,000 ポイント	50,000 ポイント
	手すりの設置	手すりの設置	段差解消	廊下幅等の拡張
		5,000 ポイント	5,000 ポイント	25,000 ポイント

◆◆◆「第1回までいな暮らし創造塾」報告 (6月8日開催) ◆◆◆

までいな暮らし普及センターでは「快適で健康かつ安全な暮らしの創出と、地球温暖化防止で持続可能な地域づくりを促進する」ことをねらいとして「までいな暮らし創造塾」を開講しました。

第1回目は「ミツバチと一緒にむらづくり～生態系から飯舘村の地域資源を学ぶ～」と題して、玉川大学ミツバチ科学研究センターの中村純教授と NPO みつばち百花代表の朝田くに子さんから、ミツバチの生態やミツバチの視点で見る地域づくりについて講演をいただき、約 30 人が聴講しました。

「ミツバチは 500 万年も前から地球上に生存しており、ハチミツは地球上で最初の加工保存食品である。ミツバチは、ハチミツを生産するだけでなく花や果物の受粉もし、植物の生態系にも関与している。ミツバチが減っていると言われる今、生き物の声に耳を傾け、ミツバチの視線で地域の環境に目を向けることが大切である。飯舘村では昔からニホンミツバチが人々に愛され、蜜源となる植物を増やす活動をしてきた。ミツバチを飯舘村の住人として認め、愛好者と協力してミツバチが住みやすい環境にすることで、循環型社会を再構築できる」と、ミツバチの背景にある自然環境を整えることの大切さを訴えていました。

までいな暮らし普及センターではこの講演を機に、村の自然の豊かさを多くの人が発見するきっかけとするため、「飯舘村ミツバチ百花地図」作りに取り組みたいと考えています。



▲までいな暮らし創造塾のようす